



←こちらの
QRコードからも
ご覧になれます



さつま芋掘り

5月の末にさくら福々保育園児と一緒に植え付けたさつま芋の苗が夏の暑さ
を乗り越えて無事育ってくれました。10月に入り収穫の季節になり利用者様、
保育園児、そしてふくふく児童クラブの子供たちと一緒に芋掘りをしました。
昨年よりも大きくそして沢山のさつま芋を収穫することが出来ました。



ネイルアートで気分転換

グループホーム花クッカでは気分転換に
入居者の皆様にネイルをしていただきました。
きれいに爪を切ってそして手元を美しく
整えて、「とてもきれいになって良かったねえ」
と皆様口々に言い喜ばれていました。



冬の感染症にご注意!!



・なぜ冬に感染症が流行するのか？

冬に空気が乾燥し気温が下がると、人間の体温も下がります。低体温は身体の免疫機能を低下させ、乾燥は皮膚や粘膜の保護機能を低下させます。また乾燥すると、空気中のウイルスの滞在時間が長くなります。このようにいろいろな条件が重なることで、冬は感染症などにかかりやすくなります。

冬の感染症として、インフルエンザ、RSウイルス、ノロウイルス（感染性胃腸炎）があります。感染経路は①飛沫感染（感染者の咳やくしゃみ）、②接触感染（ウイルスのついた手や物に直接触れる）があり、ノロウイルスでは①食べ物からの感染（牡蠣などの魚介類）、②人から人への感染（感染者の吐物、排泄後の手を介して）といったことが分かっています。

・感染症にかからないために



しっかりと対策をして、寒い冬を乗り越えましょう!!

◆咳エチケットを心掛ける◆

- 咳、くしゃみが出る場合は他の人にうつさないためにマスクを着用しましょう
- マスクを持っていないときには、ティッシュや腕の内側などで口や鼻を押さえ、他の人から顔をそむけて1m以上離れましょう
- 鼻水、痰などを含んだティッシュはすぐにゴミ箱に捨て、手のひらで咳やくしゃみを受け止めた時にはすぐに手を洗いましょう

◆基本的な感染予防策の実施◆

- 外出後のうがい・手洗い●室内では適度な湿度（50～60%）を保ちこまめな換気をする
- 適度な運動と十分な睡眠、バランスのとれた食事をする（規則正しい生活をして身体の抵抗力を高める/湯船につかって体温を上げることも効果的）



苦情受付窓口設置

ナウラテラスでは利用者様からの苦情に適切に対応する体制を整えています。

TEL (087) 802-2650

介護のお悩み、ご相談等
ありましたら、お気軽に
ご相談ください。
ナウラ居宅介護支援事業所
TEL (087) 802-2655



ご支援、ご協力ありがとうございました

中村 八重子 様 織田 照子 様 鎌野 信子 様
田山 久子 様 妹尾 重美 様 植松 キヌエ 様
豊田 茂 様 井宮 律太郎 様

